

まなべろ ナノウエル



おうちケアで大切なこと

愛犬愛猫のセルフケア

～自宅でできるすこやか習慣～

シャンプーの役割とは？

「汚れを落とすこと」「クッションの役割を果たす」濡れた状態の毛は乾燥している毛よりも、こすれると痛みやすいです。シャンプーの泡は、毛と毛の間に入ってクッションの役割を果たしてくれるので、しっかり泡立てて使うことが重要です。



私たちのいう「お風呂に入る」とは違います

デリケートな肌

パートナーの肌の角質層の厚さは人よりも薄く、皮脂はバリアの役割をしています。人間のシャンプーだと洗浄力が強すぎ、必要以上に皮脂を洗い流してしまいます。

ぬるめがおすすめ

シャワーの温度は37°C前後、ちょっとぬるいかな？くらいで設定しましょう。パートナーの種類や年齢、季節や体調に合わせて温度調整は必要です。

やりすぎ注意

個体差はありますが、シャンプーの頻度は月に1～2回程度。シャンプーのやり過ぎも肌荒れの原因になることがあるので、気になるときは相談しましょう。

用意するもの

- シャンプー（おうちの子に合ったもの）
- ドライヤー
- タオル
- スポンジ
- スリッカーブラシ / コーム
- トリートメント（必要な場合）
- 洗面器

HOW TO シャンプー

セルフケアで大切な 8 STEPS

1 ブラッシングで準備

毛のもつれや汚れを落とし、シャンプーを浸透しやすくする。

2 シャワーで体を濡らす

お尻→尻尾→背中→体→胸→四肢→顔（心臓から遠いお尻から）

point!

シャワーヘッドは体にあてながら使う。

3 顔を濡らす

スポンジにお湯を含ませながら鼻や目に入らないように濡らしていく。

4 シャンプーで体を洗う

シャンプーを洗面器で泡立てる。泡を全体につけて、指を少し立ててマッサージするように洗っていく。脇、内股、指の間、陰部、肛門周りは特に汚れやすいので重点的に洗う。

5 顔を上向きにして洗う

耳周りは特に脂っぽい部分なのでしっかりと。目にはふやかしながら、コームを使って目頭から鼻先に向かってとかしながら取りのぞく。

6 トリートメント

洗面器の中でお湯に溶かし、ゆっくり身体にかけて浸透させ、指でマッサージ。顔はしなくてOK。

7 洗い流す

顔→耳→胸→背中→体→四肢→尻尾と、高い位置から毛並みに沿って流していく。顔は上に向けて鼻に水が入らないように、顔周りはスポンジを使って流す。

8 毛を乾かす（ブロー）

タオルで水分を拭き取る前に体をブルブルしてもらおう。タオルドライしたらドライヤーでお腹→背中→体→四肢→顔→耳→尻尾と乾かす。熱くなりすぎないように冷風と使い分ける。



シャンプーの選び方

おうちの子の肌質、被毛の長さに合ったシャンプーを選んで使うことが大切です。おうちの子にどんなシャンプーが合うのか、獣医師やトリマーに相談することもおすすめです。

ベビーのシャンプーの開始時期

ベビーは体調が変化しやすく、部分洗いなど最低限のシャンプーがおすすめです。トリミングサロンにお願いする際は、ワクチン接種が全て完了してからにしましょう。



ナノウエル® クレンジングシャンプー

60mL ¥1,100 (税込)

300mL ¥3,850 (税込)

ベビーからシニアまで、ふわサラ仕上がり。
やさしいフローラルな香りのオールインワンシャンプー。

5つの
ケアを
1本に



シャンプー



コンディショニング



ニオイケア



ふわサラ仕上がり



保湿

●成分：精製水、大豆油脂脂肪酸、ココamid DEA、ココamidプロピルベタイン、ヤシ油脂脂肪酸アルギニン、塩化 Na、フェノキシエタノール、香料、水酸化 K、ポリクオタニウム-10 ●日本製 ●「nanowell」「ナノウエル」は井直商事株式会社の登録商標です。 [24.01]